

## 2017（平成 29）年度苫小牧市エネルギー消費量

令和 3 年 3 月  
環境衛生部環境保全課

2018（平成 30）年 3 月に策定した「苫小牧市第 3 次環境基本計画」では、市内のエネルギー消費量における削減目標を掲げており、毎年、その進捗状況を公表することとしています。

2017（平成 29）年度のエネルギー消費量は以下のとおりです。

なお、二酸化炭素排出量については当報告書に参考値として記述しています。

### 1 エネルギー消費量について

市内エネルギー消費量は 53,109TJ となり、基準年比 7.4%の減少（前年度比 3.5%の増加）となりました。

部門別では、産業部門で基準年度比 7.8%の減少（前年度比 4.9%の増加）、業務部門で同 22.6%の減少（前年度比 5.1%の減少）、家庭部門で同 5.8%の増加（前年度比 1.2%の減少）、運輸部門で同 4.3%の減少（前年度比 0.2%の減少）、廃棄物部門で同 19.2%の減少（前年度比 6.1%の減少）となりました。

エネルギー消費量合計が基準年度比において減少した要因は、苫小牧市のエネルギー消費量構成の約 8 割を占める産業部門のエネルギー消費量が大きく作用していることが挙げられます。しかし、前年度比は、省エネに向けた取組は進んでいるものの、生産活動の拡大もあったことから、3.5%増となっています。

表 1 各年度のエネルギー消費量

（単位：TJ）

	2013 （基準年度）	2016	2017	削減率	
				基準年度比	前年度比
合 計	57,356	51,320	53,109	-7.4%	3.5%
産 業 部 門	46,333	40,731	42,738	-7.8%	4.9%
業 務 部 門	3,126	2,550	2,419	-22.6%	-5.1%
家 庭 部 門	4,488	4,808	4,748	5.8%	-1.2%
運 輸 部 門	3,008	2,886	2,880	-4.3%	-0.2%
廃 棄 物 部 門	402	346	325	-19.2%	-6.1%

※ 消費量は、各種統計データを基に算定していますが、公開時期の関係で、一部のデータは推計値等を使用しています。今後、各種統計データの修正、算定方法の見直し等があった場合は、消費量は変更されることがあります。

※ 端数処理の関係から、実際の計算と一致しない場合があります。

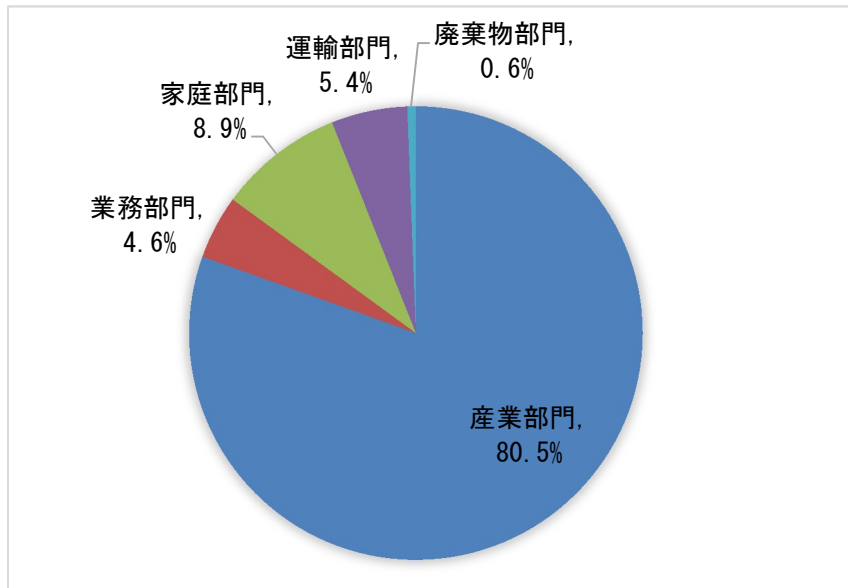


図1 エネルギー消費量の構成割合 (2017年度)

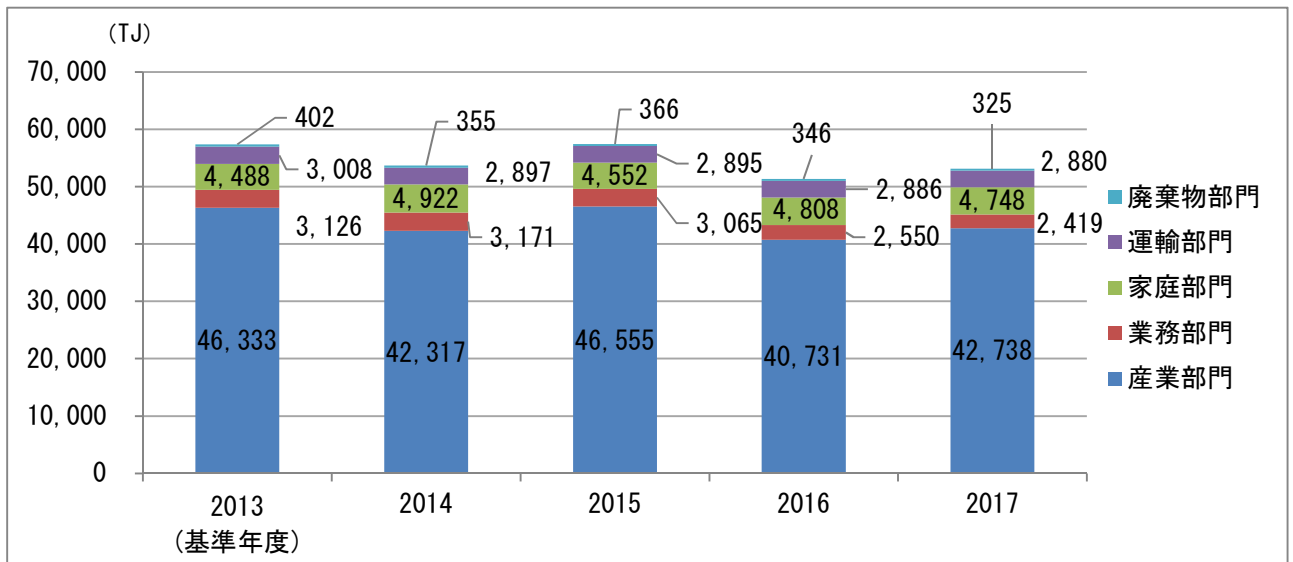


図2 エネルギー消費量の推移

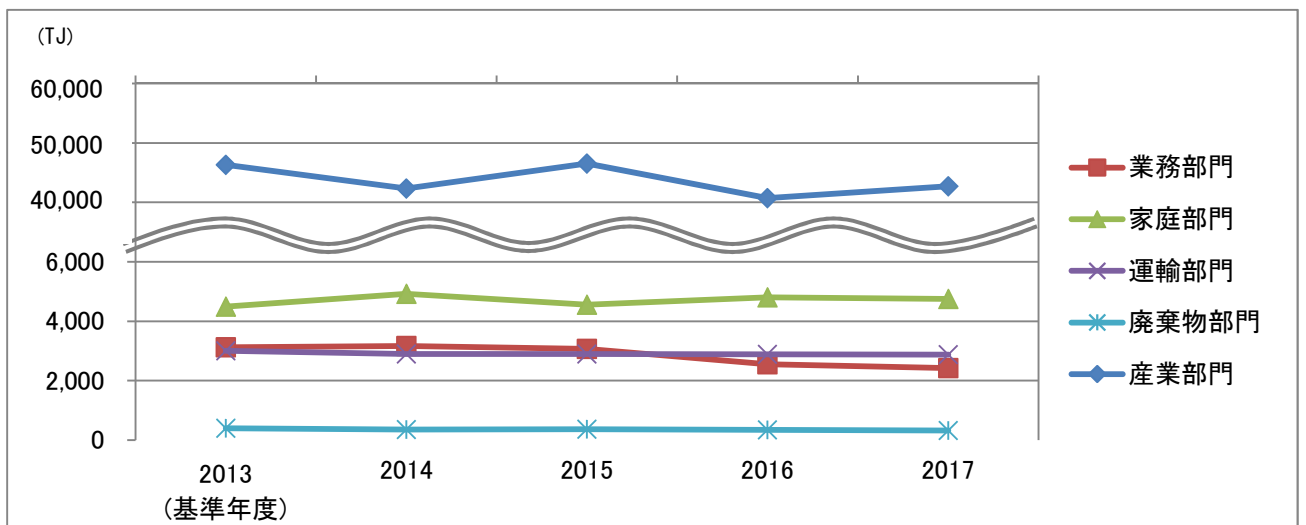


図3 エネルギー消費量の推移 (部門別)

## 2 目標の進捗状況

第3次環境基本計画では、中間目標（2020年度）と最終目標（2025年度）を設け、エネルギー消費量の削減を図っています。

既に廃棄物部門は中間目標を、産業部門、業務部門においては最終目標を上回る削減率を示しています。しかし、運輸部門は、目標は達成できず、家庭部門は基準年度比5.8%増と、唯一増加となっています。

表2 エネルギー消費量の削減目標と進捗状況

(単位：TJ)

	2013 (基準年度)	目標(基準年度比削減率)		2017 (基準年度比)
		2020	2025	
合計	57,356	-4.2%	-7.0%	-7.4%
産業部門	46,333	-3.5%	-5.9%	-7.8%
業務部門	3,126	-2.7%	-4.5%	-22.6%
家庭部門	4,488	-5.8%	-9.9%	5.8%
運輸部門	3,008	-12.4%	-21.2%	-4.3%
廃棄物部門	402	-17.9%	-21.4%	-19.2%

※端数処理の関係から、実際の計算と一致しない場合があります。

## 3 二酸化炭素排出量について（参考値）

市内の二酸化炭素排出量は4,173千t-CO<sub>2</sub>となり、基準年度比8.0%の減少（前年度比3.7%の増加）となりました。

部門別では、産業部門で同8.2%の減少（前年度比5.1%の増加）、業務部門で同16.8%の減少（前年度比0.8%の増加）、家庭部門で同0.7%の減少（前年度比1.9%の減少）、運輸部門で同4.3%の減少（前年度比0.2%の減少）、廃棄物部門で同17.6%の減少（前年度比10.3%の減少）となりました。

表3 各年度の二酸化炭素排出量

(単位：千t-CO<sub>2</sub>)

	2013 (基準値)	2016	2017	削減率	
				基準年比	前年比
合計	4,537	4,025	4,173	-8.0%	3.7%
産業部門	3,477	3,034	3,191	-8.2%	5.1%
業務部門	374	308	311	-16.8%	0.8%
家庭部門	462	467	459	-0.7%	-1.9%
運輸部門	206	198	197	-4.3%	-0.2%
廃棄物部門	18	17	15	-17.6%	-10.3%

※端数処理の関係から、実際の計算と一致しない場合があります。